MITSUBISHI

三菱掃除機（家庭用）

取扱説明書

形名

テー シー ゼットエックスシー ピー
TC-ZXC30P

（ブラシ自走機能 毛がらみ除去機能 パワーブラシ）

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

※この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくとお客様に役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。
詳しくはこちらをご覧ください。
www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

もくじ

ページ

使うまえ

使いかた

お手入れ

こんなとき

特長

風神サイクロン テクノロジー

1 吸引力持続

吸い込んだ風を主流と副流に分岐。分岐した副流のアシスト効果により超高速旋回を実現。大きなゴミも小さなゴミもしっかり分離し、吸引力が持続します。

サイクロンボックス部分での集塵率は約99%※です。残りの微細なゴミは、モーターの保護用に設けてあるカートリッジセットに付着します。

お手入れ P18

※当社試験ゴミ＜繊維ゴミ（綿・紙・毛髪など）1/3質量、砂ゴミ2/3質量＞による重量比較試験において、ゴミが残るサイクロンボックスとカートリッジセットそれぞれのゴミ吸引前、吸引後の重量を計測。サイクロンボックスの増加分をサイクロンボックス＋カートリッジセットの増加分で割った比率。

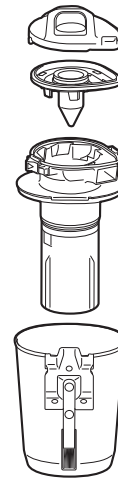
2 クリーン排気

風とゴミを分離する構造で、排気の臭いを抑えます。

3 簡単お手入れ P14~15

サイクロンボックスはすべて水洗い可能なため、清潔にお使いいただけます。

サイクロンボックス

- 簡単に分解できます。
- すべて水洗い可能です。

節電モード P8~9

パワーを自動でコントロールして、ムダな消費電力を抑えます。

- 手元パイプの動きを検知し、お掃除を中断・再開したときなどに、自動的にパワーをコントロールします。
- お掃除を中断するとパワーダウンします。そのまま約30秒経過すると、自動的に運転が止まります。

スマートセーブ

自動的にパワーアップ

お掃除を中断する

お掃除を始める

自動的にパワーダウン

パワーダウン時はパワーブラシの回転が止まります。

スマートオフ

パワーダウン後、約30秒経過すると、自動的に運転が止まります。

パワーブラシ

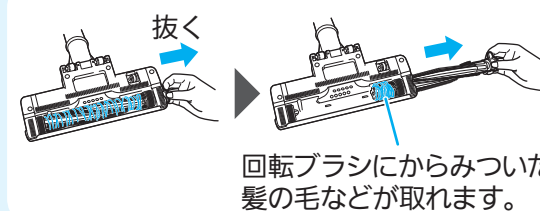
1 ブラシ自走機能

回転ブラシの回転力により、じゅうたん上でも軽い操作でお掃除できます。

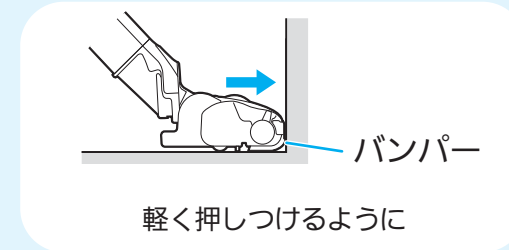
（ただし、毛足の長いじゅうたんや、薄いマットの上では、ブラシ自走機能が発揮されないことがあります）

2 毛がらみ除去機能

回転ブラシを引き抜くだけで、回転ブラシにからみついた髪の毛などをワンタッチで除去します。
簡単にお手入れできるので、清潔にお使いいただけます。

回転ブラシにからみついた髪の毛などが取れます。

3 壁ぎわスッキリ機能

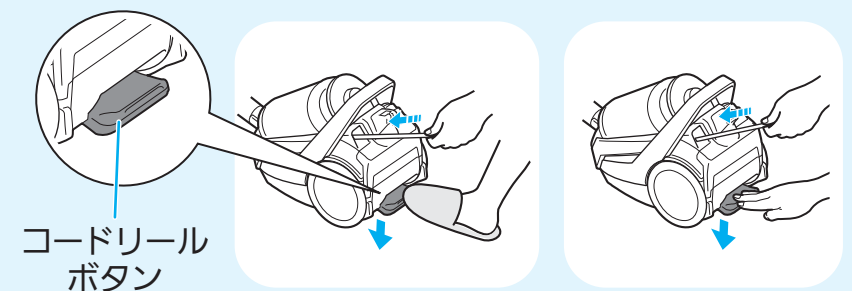
壁ぎわのゴミもよく取れます。

軽く押しつけるように

4 エアハウスダスト吸引機能

ブラシ上部の吸気口から床上に浮遊するホコリを吸い込みます。

大型コードリールボタン

足でも押せる大型コードリールボタンで、コードリールの巻き取り操作が楽になります。
電源コードを巻き取るときは、必ず電源プラグを持ってください。

使うまえ

安全のために必ず お守りください

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

禁止 / ぬれ手禁止 / 分解禁止 / 火気禁止 / 水ぬれ禁止 / 接触禁止 / 指示を守る / 電源プラグを抜く / 指を挟まないよう注意（パワーブラシ表示）

⚠警告

引火性のあるものや火気のあるもの・液体を吸わせない

（灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、たばこの吸いがら、水、飲みものなど）

〔火災・感電の原因〕

電源コードを回転ブラシに巻き込まない

〔電源コードがいたみ、感電の原因〕

いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

〔感電・ショート・発火の原因〕

電源コードや電源プラグを傷つけない

（傷つけ・無理な曲げ・引っぱり・束ねたり・ねじったり・重いものをのせたり・挟み込んだり・加工しない）

〔破損して、火災・感電の原因〕

運転中は回転ブラシや回転ストッパーに触れない

〔けがの原因〕
（特にお子さまにご注意ください）

水洗いしない、風呂場などでは使わない

（サイクロンボックス、回転ブラシ、カートリッジセット、応用付属品は洗えます）

〔感電の原因〕

電源プラグはぬれた手で抜き差ししない

〔感電やけがの原因〕

改造しない、分解・修理しない

（火災・感電・けがの原因）

修理は、お買上げの販売店または、「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

（他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して火災・感電の原因）

電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

（差し込みが不完全だと、感電・ショート・発煙・発火の原因）

電源プラグのホコリなどは定期的に乾いた布で拭き取る

（電源プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因）

お手入れのときは電源プラグを抜く

〔感電やけがの原因〕

異常・故障時には直ちに使用を中止する

〔発煙・発火、感電、けがの原因〕

- スイッチを入れても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がする
- 本体が変形したり、異常に熱い
- ホースが破れている
- こげくさいにおいがする
- その他の異常や故障がある

すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いてから、販売店にご相談ください。

⚠注意

吸込口をふさいで長時間運転しない

〔過熱による本体の変形・発火の原因〕

排気口をふさがない

〔火災の原因〕

排気口・電源コード引き出し口に手や足を近づけない

〔排気により、やけどをする原因〕
（特にお子さまにご注意ください）

ホース・伸縮パイプ・本体のピン穴に金属物を入れない

〔感電の原因〕

ふとんブラシでふとん以外を掃除しない

2WAYキャッチローラーで
- **フローリングやたたみを掃除しない**
- **伸縮パイプに取りつけて使わない**

〔床面に傷がつく原因〕

収納の状態で本体を持ち運ばない

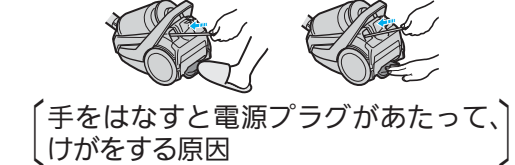
（伸縮パイプがはずれて、けがや床面に傷がつく原因）

ガソリン・ベンジン・シンナーなど、引火性のものの近くで使わない

〔爆発や火災の原因〕

火気に近づけない

（●本体の変形によるショート・発火の原因
●排気でストーブの火などが大きくなり、火災の原因）

電源コードを巻き取るときは電源プラグを持つ

（手をはなすと電源プラグがあたって、けがをする原因）
（特にお子さまにご注意ください）

電源コードは電源プラグを持って抜く

（感電やショートして発火・火災に至る原因）

使い終わったら電源プラグを抜く

（けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因）

故障などを防ぐために

この掃除機は家庭用です。業務用としての使用や、お掃除以外の目的には使用しないでください。また、次のことをお守りください。

■ホースなどのピンにさわらない

■手元パイプや伸縮パイプの先で吸わない
（ブラシ・ノズルなどをつけて使用してください）

■パワーブラシのまえ車輪・車輪・ふきブラシなどが摩耗したら、そのまま使わない P16~17
（お手入れ時に点検し、摩耗時は交換・修理する）
〔故障や床面に傷がつく原因〕

■カートリッジカバーを開けたまま運転しない P18

■殺虫剤、消臭剤などをかけない

■ホースを持ってぶらさげない

■ホースを傷つけたりしない

■破れたり、傷ついたホースを使わない

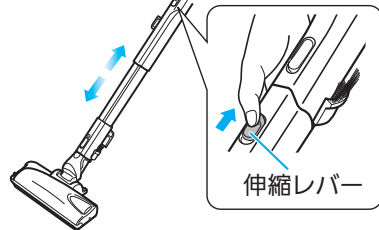
■ハンドルや前取っ手以外を持って、本体を持ち運ばない

■2WAYロングノズルをふりまわさない
〔ノズルが飛び出すことがあります〕

■本体に乗らない
（特にお子さまにご注意ください）

■次のようなものは吸わせない
（ゴミのつまり、内部の傷つきや故障の原因）

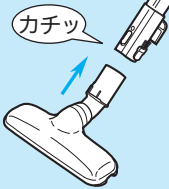
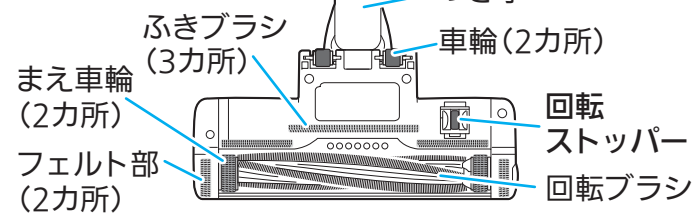
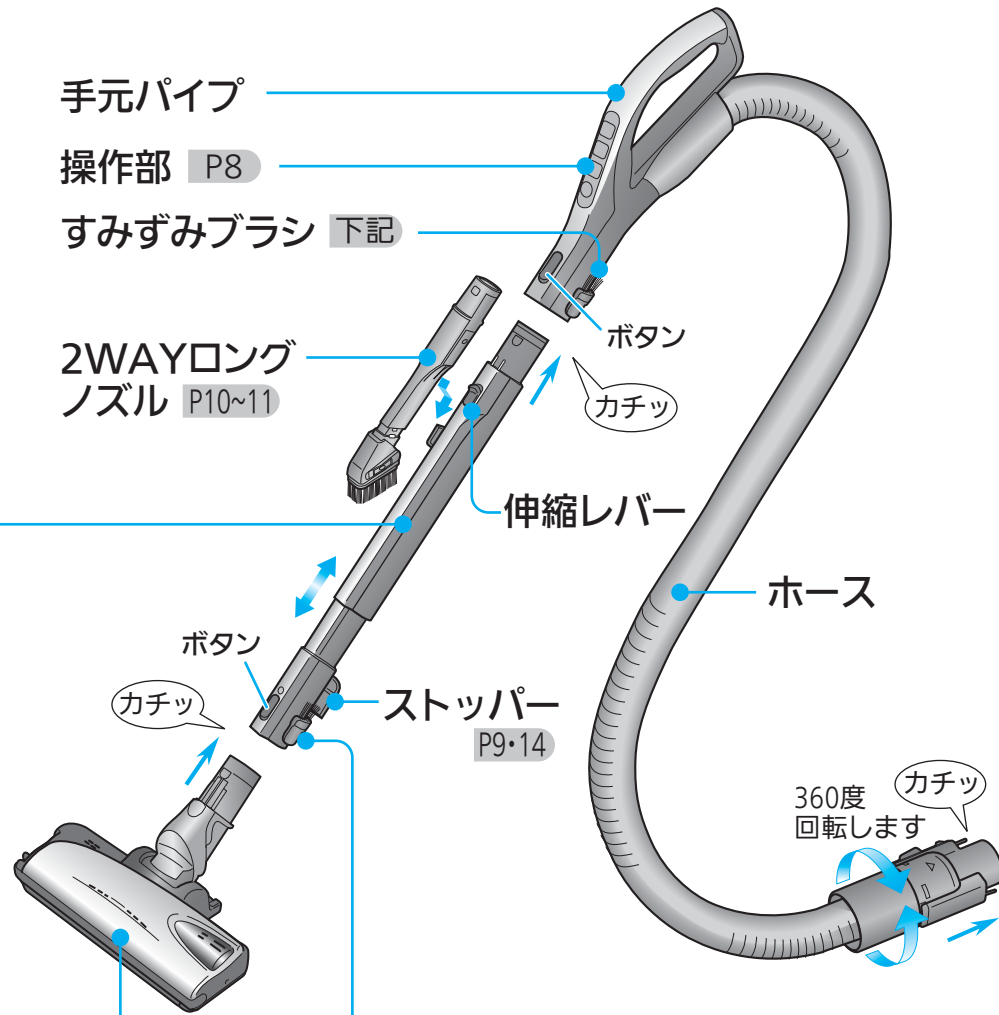
- 水などの液体や、湿ったゴミ
- ペットボトルのふたなど
- ガラス、ピン、針、つまようじ、綿棒
- 多量の砂や粉
- 除湿剤
- ペットなどの排泄物が付着したもの
- くつした、ティッシュペーパー、ビニール袋、長いひも
- カーペットのふさなど

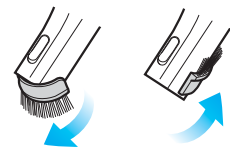
各部のなまえ

組み立てかた

- ホース・伸縮パイプ・パワーブラシ・ふとんブラシは、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
- はずすときは、ボタンを押しながら抜いてください。
- 組み立てるときは、指をはさまないようにご注意ください。

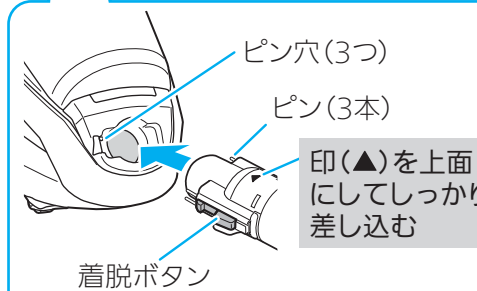
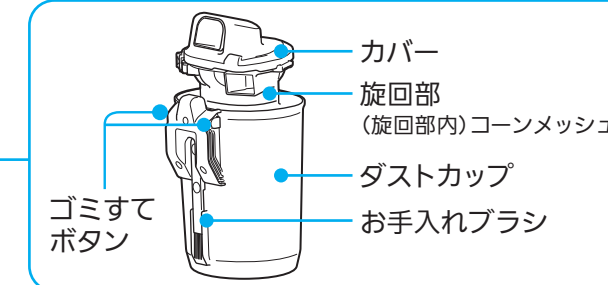
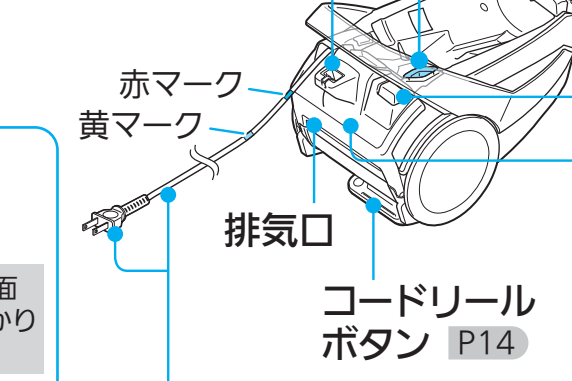
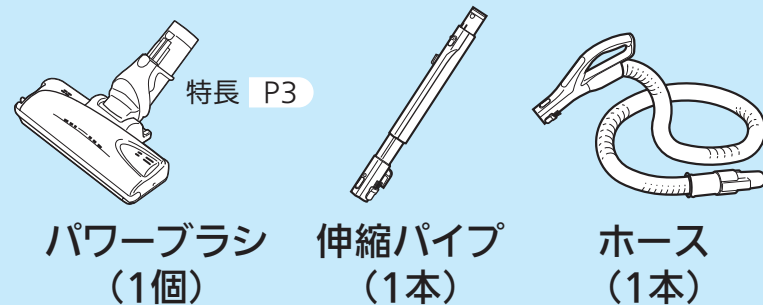
⚠警告 いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

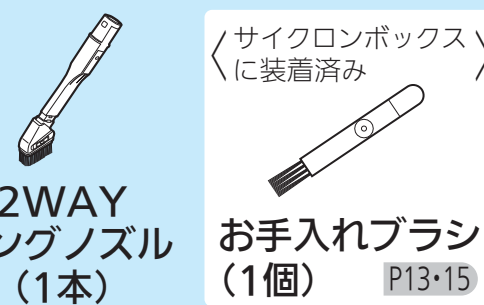
ブラシ裏面

つぎ手 / ふきブラシ（3カ所） / 車輪（2カ所） / まえ車輪（2カ所） / 回転ストッパー / フェルト部（2カ所） / 回転ブラシ

「回転ストッパー」は、パワーブラシを床面から浮かせると、安全のために回転ブラシの回転を止める機構です。

すみずみブラシ

伸縮パイプ、またはパワーブラシをはずし、すみずみブラシを起こす

- 指をはさまないようにご注意ください。
- 手元パイプ（特に吸込口下側）・伸縮パイプ（吸込口下側やストッパー）で、床面や家具などを傷つけないようにご注意ください。
- すみずみブラシがはずれたときは、取りつけてください。

標準付属品

特長 P3

パワーブラシ（1個） / 伸縮パイプ（1本） / ホース（1本）

応用付属品

2WAYロングノズル（1本）

（サイクロンボックスに装着済み）
お手入れブラシ（1個） P13・15

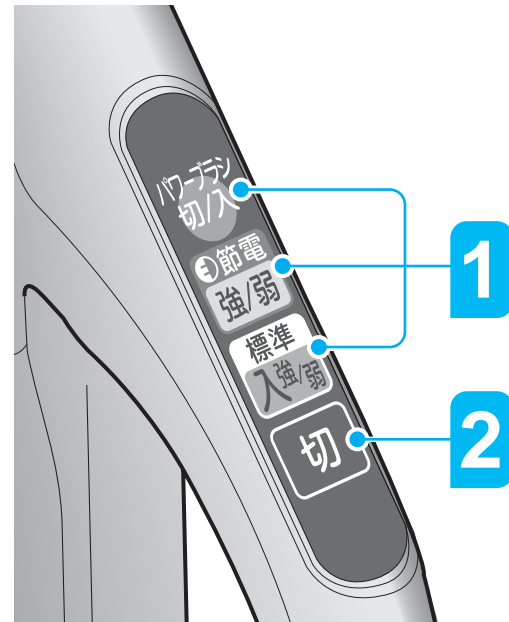
2WAYキャッチローラー（1個） P10~11
（ペットの抜け毛・髪の抜け毛・糸くずを取ります）

ふとんブラシ（1個）

おねがい
- 電源コードは、水平に引き出してください。

お知らせ
- 電源コード引き出し口・車輪のすきまより、電源コード冷却用の排気が出ます。
- 夏場などは本体・電源コード・電源プラグ・排気が特に熱く感じることがあります。室温からさらに約30℃熱くなることがありますが、異常ではありません。

お掃除する

操作部

スイッチに、凸マークがついています。
- ●「標準」スイッチ
- ━「切」スイッチ

＜おすすめの運転モード＞

●強い吸込力でお掃除したいとき	「標準 強」または「節電 強」
●吸込力を抑えてお掃除したいとき ●フローリング・たたみなどをお掃除したいとき ●運転音を抑えてお掃除したいとき	「標準 弱」または「節電 弱」
●パワーブラシの回転音が気になるとき	「回転ブラシ切」

＜消費電力のめやす＞

標準モード	強	約850W
	弱	約600W
節電 節電モード	強	約850W ↕ 約100W
	弱	約600W ↕ 約100W

1 運転を始める

＜準備＞電源プラグをコンセントに差し込む

■節電モードでお掃除するとき

節電 強/弱 を押す
- ●押すごとに「節電 強」と「節電 弱」が切換わります。

節電モードについて 節電

- ●手元パイプの動きを検知し、お掃除を中断・再開したときなどに、自動的にパワーをコントロールします。
- ●お掃除を中断するとパワーダウンし、パワーブラシの回転が止まります。そのまま約30秒経過すると、自動的に運転が止まり、表示ランプが全て消灯します。
- ●再度運転するときは、「標準」または「節電」スイッチを押してください。

自動的にパワーをコントロールするため運転音が変わりますが、故障ではありません。

■標準モードでお掃除するとき

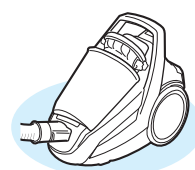
標準 入強/弱 を押す
- ●押すごとに「標準 強」と「標準 弱」が切換わります。

●パワーブラシの回転を止めるとき

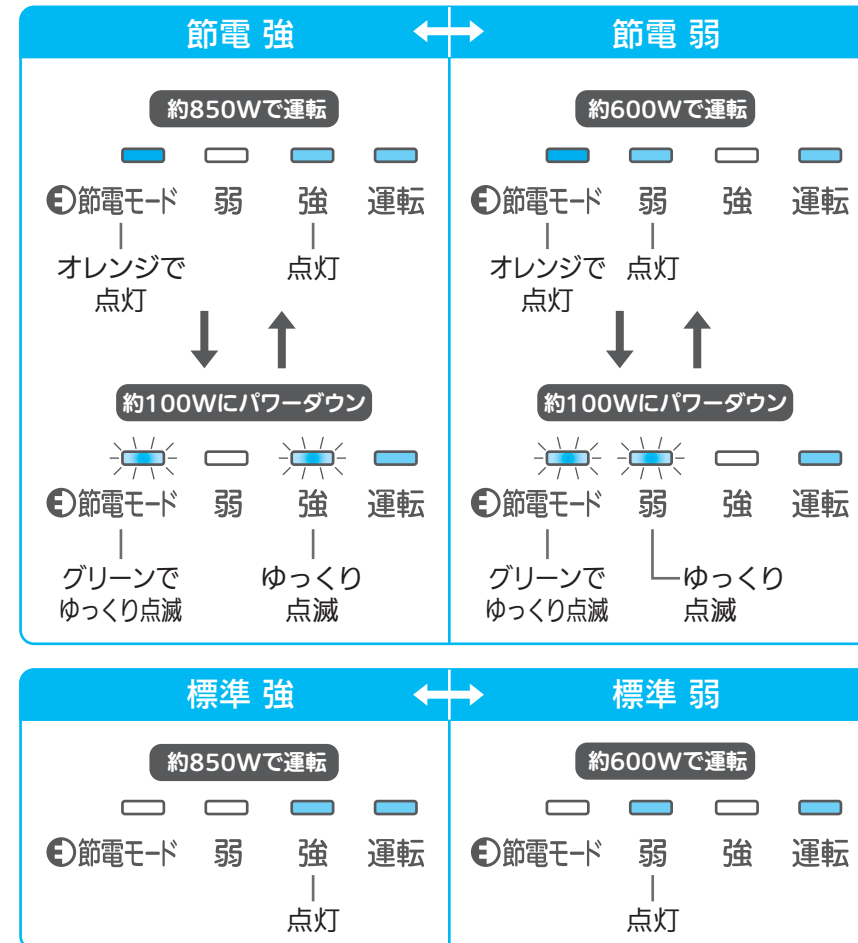
を押す
- ●押すごとに、パワーブラシの回転を「切」「入」します。
- ●回転「入」にしていても、床面からブラシを浮かせると回転を停止します。

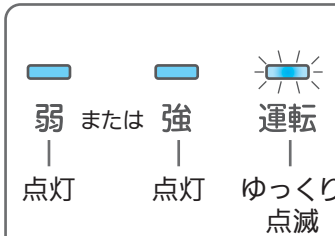
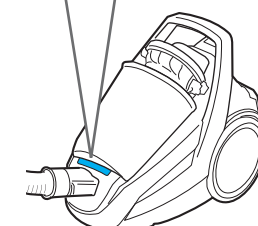
- ●運転開始時は、パワーブラシ回転「入」で運転します。
- ●パワーブラシ 切/入 を先に押しても、本体は運転しません。

2 運転を止める

を押す

イラストのように本体を横置きにした状態で、運転を止めてください。

⚠注意 ご使用後は必ず運転を停止し、電源プラグを抜く

表示ランプ

- ●節電モードランプ：オレンジまたはグリーン
- ●強ランプ・弱ランプ：グリーン
- ●運転ランプ：グリーン

お知らせ 運転ランプがゆっくり点滅したとき（吸込力が弱いとき）

■ゴミをすて、本体のホース差込口・ホース・伸縮パイプ・パワーブラシにゴミなどがつまっていたら、取り除いてください。P16～17・19・20・22
それでもランプが点滅する場合は、カートリッジセットのお手入れをしてください。P18

スマートSTOP

スマートセーブ

自動的にパワーアップ

お掃除を中断する ↓ ↑ お掃除を始める

自動的にパワーダウン

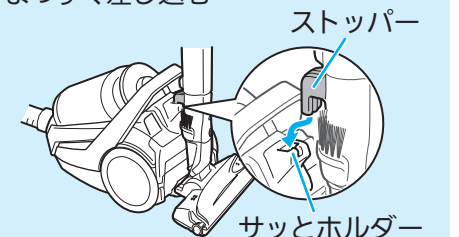
パワーダウン時はパワーブラシの回転が止まります。

↓

スマートオフ

パワーダウン後、約30秒経過すると、自動的に運転が止まります。

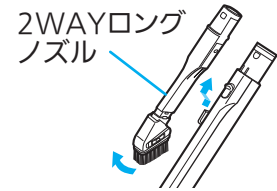
ちょっとその場を離れたいときは…
サッとスタンド

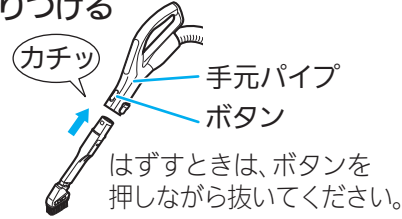
ストッパーをサッとホルダーにまっすぐ差し込む

おねがい
- ●サッとスタンドを使うときは、運転を「切」にしてください。
- ●サッとスタンドの状態で本体を持ち運ばないでください。
- ●長時間放置する場合は、スタンド収納の状態にしてください。P14

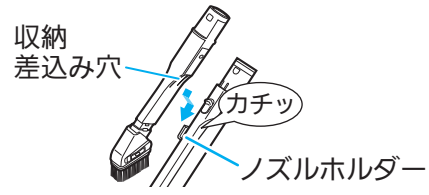
2WAYロングノズル

- 掃除場所に合わせて、毛ブラシの向きを2通りにかえてお掃除できます。
- 伸縮時や毛ブラシの向きをかえるときは、指をはさまないようにご注意ください。

■取りはずしかた

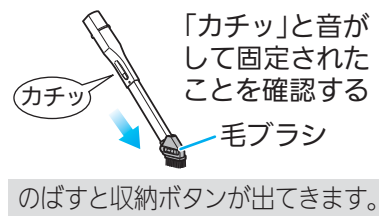
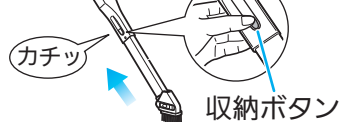
2WAYロングノズルを軽くひねりながら引き抜く

■取りつけかた

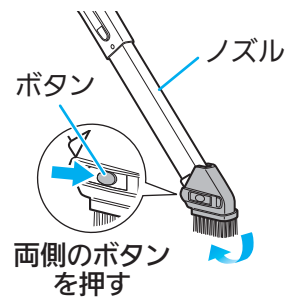
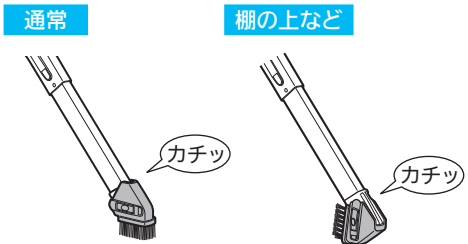
手元パイプ、または伸縮パイプに取りつける

■収納のしかた

収納差込み穴に、ノズルホルダーをまっすぐ差し込む

■使いかた

<伸縮のしかた>

- 毛ブラシをもってのばす
  (両側のボタンは押さない)

のばすと収納ボタンが出てきます。

- 収納ボタンを押しながら縮める

<毛ブラシの向きのかえかた>

両側のボタンを押しながら、毛ブラシを回す

必ずノズルをのばしてから毛ブラシの向きをかえてください。

おねがい
- 必ず毛ブラシをつけて、ご使用ください。
- 毛ブラシがはずれた場合は P19 を参照して取りつけてください。

2WAYキャッチローラー

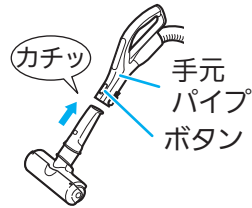
- ペットの抜け毛・髪の抜け毛・糸くずなどをエチケットブラシ※で除去します。※日本シール株式会社の登録商標です。
- 掃除機に取りつけても、単品でもお掃除できます。

⚠注意
- フローリングやたたみを掃除しない
- 伸縮パイプに取りつけて使わない

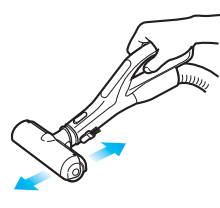
〔床面に傷がつく原因〕

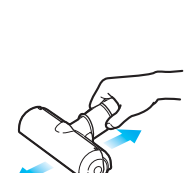
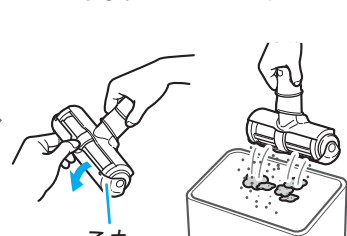
■掃除機で吸いながら (伸縮パイプには接続できません)

ソファー・座布団など

手元パイプに取りつける　　前後に転がす

「カチッ」と音がして固定されたことを確認する

「標準 強」または「標準 弱」で使用する

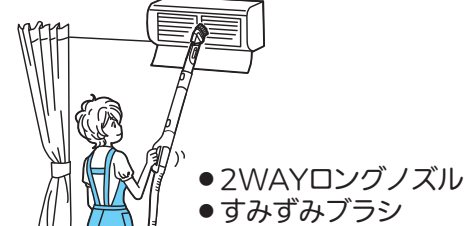
はずすときは、ボタンを押しながら抜いてください。

■単品で (電気を使わずに、単品でちょっとした身のまわりのお掃除ができます)

車のシート・じゅうたん・洋服など

取っ手を持って前後に転がす　　お掃除ごとにふたを開けてゴミをすてる

おねがい
- 米粒などの固形ゴミの掃除に使わないでください。〔床面に傷がつく原因〕
- 長い髪の毛やかためのペットの毛がローラーにからみついた場合は、取り除いてください。

上手なお掃除

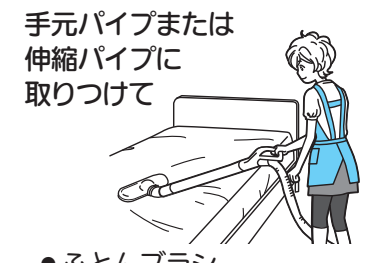
お部屋を整とんしてから掃除機をかけると、手際よくお掃除でき、電気のムダを省けます。

- 収納の状態で、本体を持ち運ばないでください。 P14
- デリケートな家具やピアノなどの光沢のあるところには使わないでください。〔傷がつく原因〕

エアコン・換気扇のフィルター・照明器具

- 2WAYロングノズル
- すみずみブラシ

家具や家具などのすき間

- 2WAYロングノズル
- すみずみブラシ

寝具

手元パイプまたは伸縮パイプに取りつけて

- ふとんブラシ

カーテンレールやサッシレールなど

ゆっくり動かしながら吸う

- 2WAYロングノズル
- すみずみブラシ

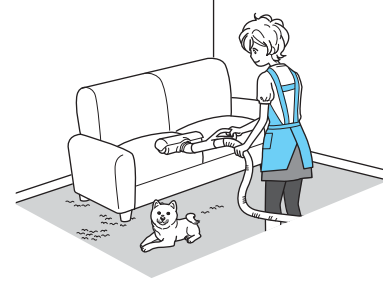
パソコンのキーボード・机の上など

- すみずみブラシ

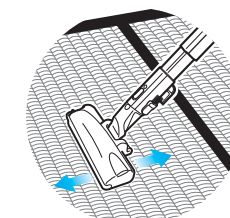
壁ぎわ

パワーブラシを軽く押しつけるように

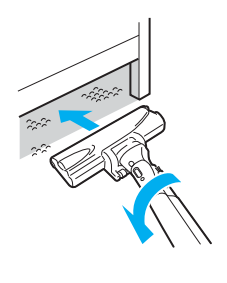
- パワーブラシ

ソファー・座布団・車のシート・じゅうたん・洋服など

- 2WAYキャッチローラー

じゅうたん・たたみ・フローリング

ゆっくり、目にそってかける
(目にそってかけないと、たたみが傷む原因)

- パワーブラシ

ベッドやソファーの下

「標準 強」または「標準 弱」をおすすめします。

- パワーブラシ

おねがい
- 手元パイプや伸縮パイプの先で直接お掃除しないでください。〔傷つきや故障の原因〕
- ストッパーで床面や家具などを傷つけないようにご注意ください。

<パワーブラシについて>
- 同じ場所をくり返しお掃除しないでください。〔床面に跡がつく原因〕
- 床面にゆっくり置いてください。落とすように置くと、回転ブラシが回転しないことがあります。
- 壁・床面に強く押しあてないでください。〔傷がつく原因〕
- まえ車輪・車輪・ふきブラシ・フェルト部が摩耗したまま使わないでください。お手入れの際に点検してください。〔床面に傷がつく原因〕
- 強く横やななめ方向に動かさないでください。〔車輪などで床に跡がつく原因〕

お知らせ
- 新しいじゅうたんは、初めのうち「遊び毛」が抜けます。
- 床用ワックスなどをご使用の場合、塗布面にすり傷がついたり、こすれて光沢に差が出ることがあります。
- お掃除中は、テレビの画面にノイズが発生することがあります。(テレビ本体に影響はありません)

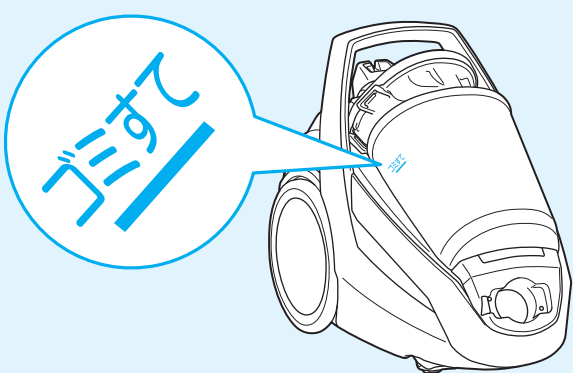
<パワーブラシについて>
- 砂ゴミの上で使うと、床面を傷つけることがあります。
- 回転ストッパーから、こすれるような音(キュッキュッ)がすることがありますが、異常ではありません。

お掃除が終わったら

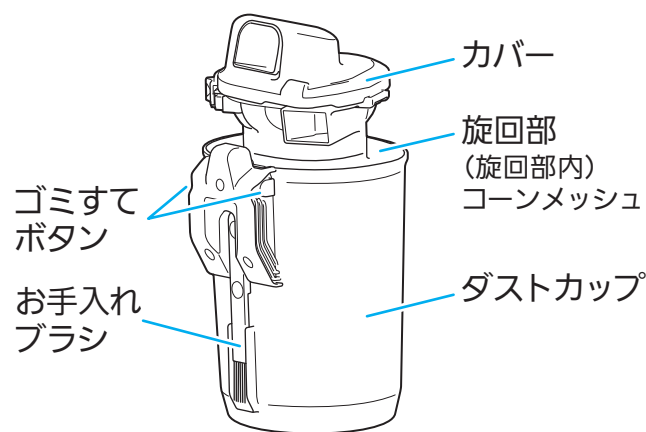
⚠注意 使い終わったら電源プラグを抜く

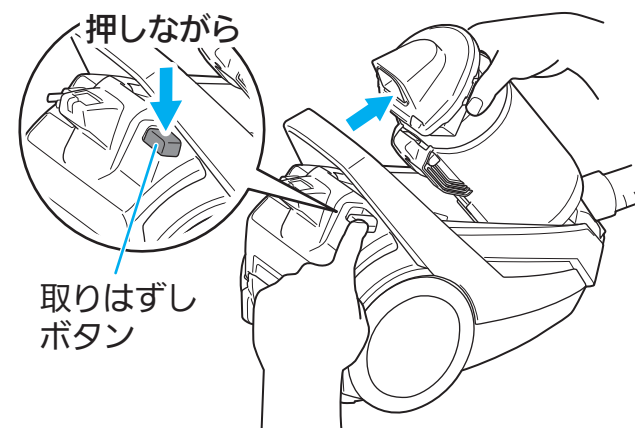
ゴミをすてる

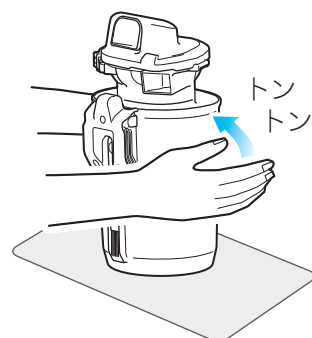
ゴミすてのポイント ゴミをすてる前に、本体を横置きにした状態で、約5～10秒間運転してください。ゴミがすてやすくなります。

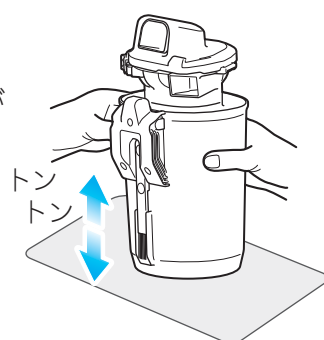
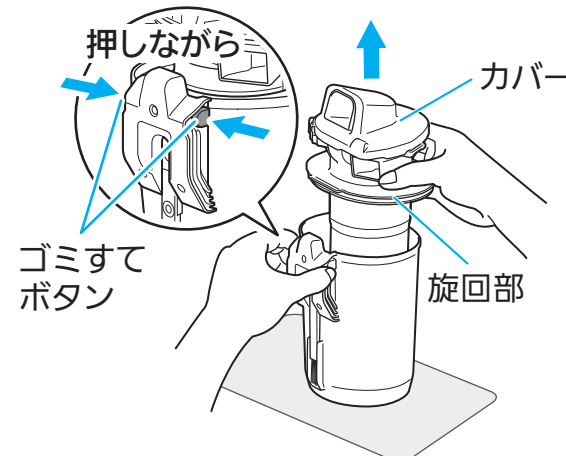
■お掃除ごとのゴミすてをおすすめします。

- ゴミの種類により、ゴミのたまる位置が異なります。
- ゴミすてラインより上にゴミがひっかかった場合は、ゴミをすててください。

ゴミすてラインを超えてからもゴミを吸い続けた場合
- 吸込力が低下する原因になります。
- サイクロンボックスのお手入れが必要になります。P14~15
- カートリッジセットのお手入れが必要になります。P18

サイクロンボックス

1 サイクロンボックスをはずす

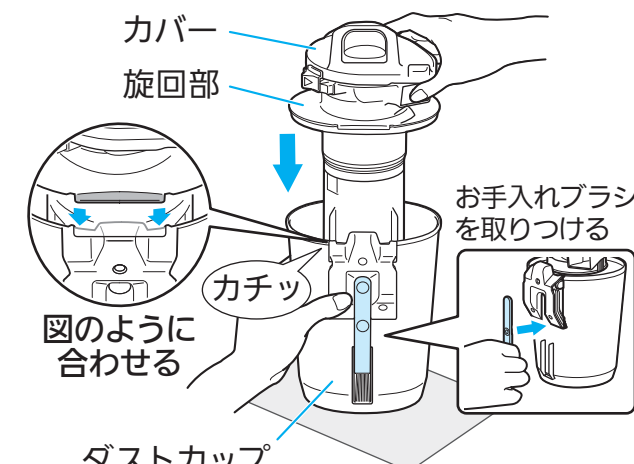
取りはずしボタンを押しながら、はずす

2 サイクロンボックスを軽くたたく

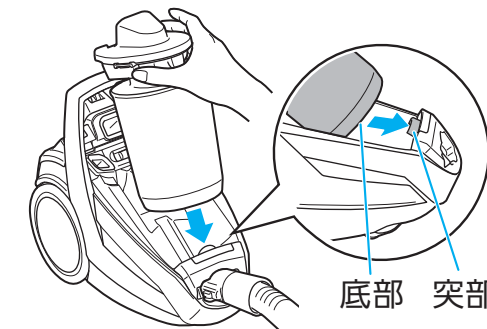
①表面を軽くたたく

②サイクロンボックスを持って軽くたたく

サイクロンボックスの内壁についたホコリが落ちます。

3 ゴミすてボタンを押しながら、カバー・旋回部をはずす

おねがい
- サイクロンボックスを傾けたり、下に向けた状態でゴミすてボタンを押さないでください。
- 旋回部をはずしたときは、必ずゴミをすててください。

4 ゴミをすてる

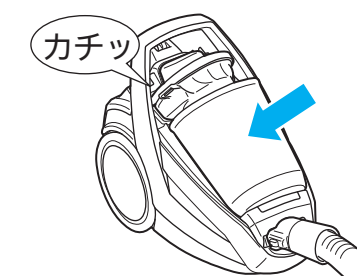
旋回部にゴミが残っている場合は、お手入れしてください。P14~15
（静電気などでゴミが付着している場合は、水ぶきまたは水洗いしてください）

5 ダストカップにカバー・旋回部を確実に取りつける

6 サイクロンボックスを確実に取りつける

①サイクロンボックスの底部を本体の突部に差し込む

②「カチッ」と音がするまで押し込む

使いかた

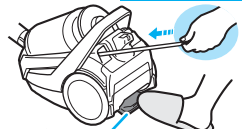
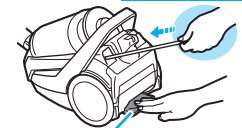
お手入れ

⚠警告 お手入れのときは電源プラグを抜く

収納する（スタンド収納）

⚠注意 ●電源コードは電源プラグを持って抜く ●電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持つ

- 収納する前に、ゴミをすてることをおすすめします。
- 安定の良い床面で収納してください。また、倒れたときに他の物が破損しない場所を選んでください。

1 電源コードを巻き取る

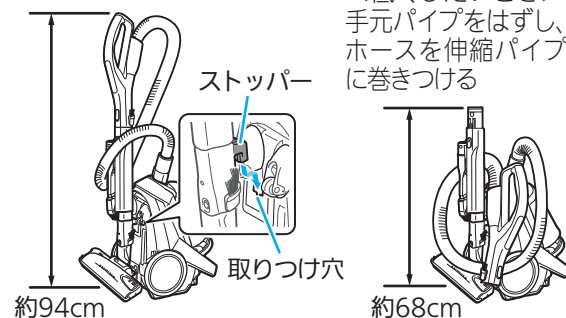
電源プラグを持ち、コードリールボタンを踏む

または、電源プラグを持ち、コードリールボタンを押す

- 確実に巻き取らないと、収納時に床面にプラグ刃があたります。
- 一度で巻き取れないときは、2～3m引き出してから、再度巻き取ってください。

2 伸縮パイプを縮める P6

3 収納する

①本体を立てる
②本体の取りつけ穴に、伸縮パイプのストッパーを差し込む

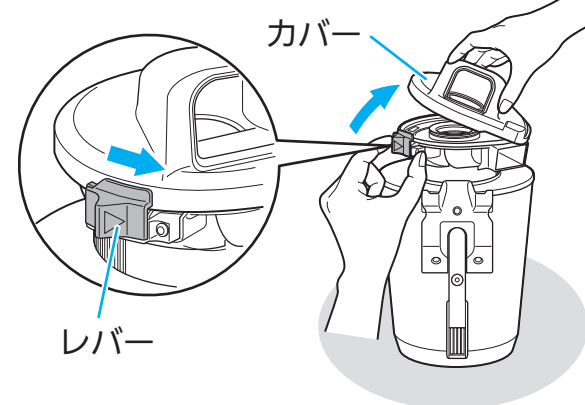
<低くしたいとき>
手元パイプをはずし、ホースを伸縮パイプに巻きつける

パワーブラシをつけて収納してください。

おねがい
- 収納の状態で本体を持ち運ばないでください。〔伸縮パイプがはずれて、けがや床面に傷がつく原因〕
- 収納の状態で本体を引きずらないでください。〔床面に傷がつく原因〕
- スタンド収納のときに、ホースに触れないでください。ホースが揺れると不安定になります。
- ふとんブラシをつけたまま収納しないでください。

サイクロンボックス

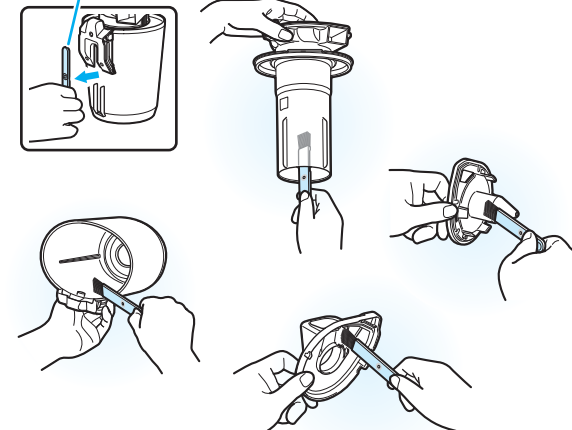
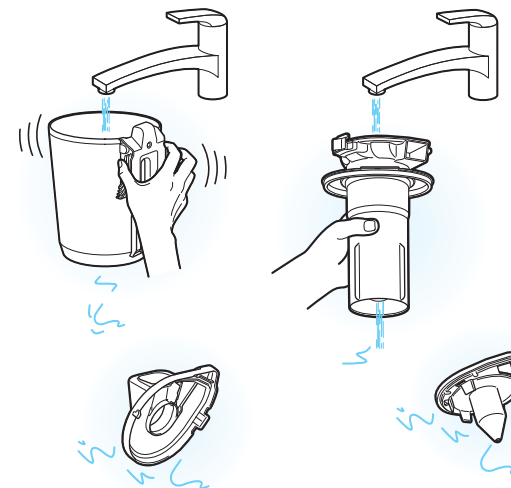
水洗い可 サイクロンボックスの部品は全て水洗いできます。

■汚れが気になったとき、または2ヶ月に1回程度お手入れしてください。
- 新聞紙などの上に置いて、サイクロンボックスを各部に分けてください。

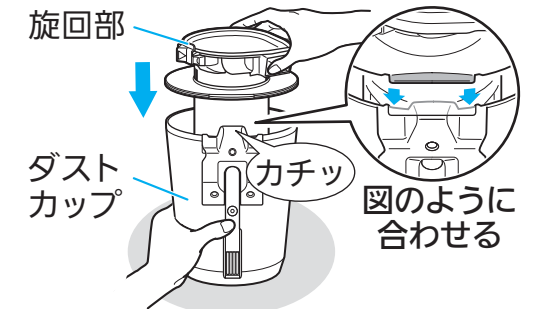
1 レバーを引きながらカバーをはずす

2 コーンメッシュをはずす

3 ゴミすてボタンを押しながら旋回部をはずす

4 お手入れブラシでゴミを落とし、水洗いする

①付属のお手入れブラシでゴミを落とす
（付属のブラシ以外は使わない）

②流水で洗い、陰干しで充分乾燥させる
（乾燥が不充分だと、故障やにおいの原因になります）

おねがい
- 洗剤・漂白剤・ベンジン・シンナー・アルコール・たわしなどは使わないでください。
- お湯で洗ったり、つけおき洗いをしないでください。
- 洗濯機で洗ったり、暖房器具やドライヤーで乾燥しないでください。〔ヒビ割れや変形、変色の原因〕

5 組み立てる

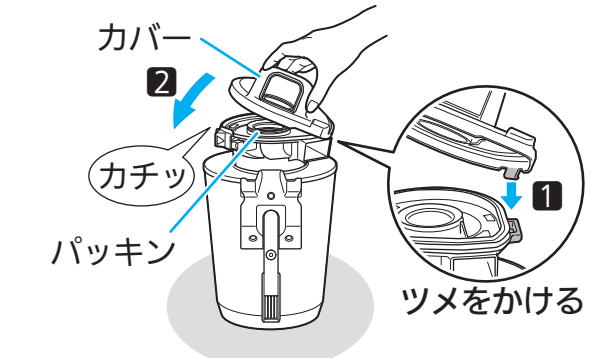
①旋回部をダストカップに取りつける

②コーンメッシュを取りつける

おねがい
- 組み立てるときは、指をはさまないようにご注意ください。
- 必ずコーンメッシュを取りつけてください。コーンメッシュを正しく取りつけないと
  - サイクロンの分離性能が発揮できません。
  - カバーが取りつけられません。

③カバーを取りつける

おねがい パッキンがはずれたときは、取りつけてください。

使いかた
お手入れ

⚠警告 お手入れのときは電源プラグを抜く

パワーブラシ

パワーブラシ本体は水洗いできません。
（回転ブラシのみ水洗いできます）

- 必ず伸縮パイプからはずして、お手入れしてください。
- まえ車輪・車輪にゴミがからみついたまま使わないでください。〔車輪が回らず、故障や床面を傷つける原因〕
- まえ車輪・車輪・ふきブラシ・フェルト部が摩耗したまま使わないでください。〔床面を傷つける原因〕
- お手入れの際は、特にお子さまにご注意ください。

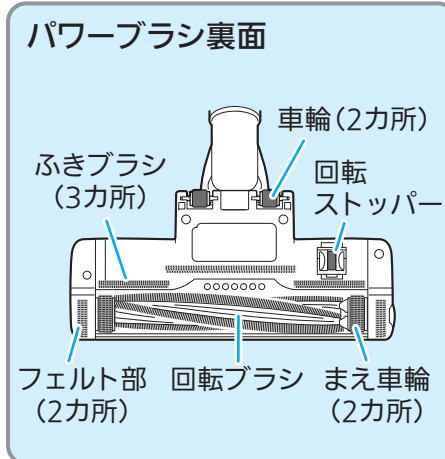
■お掃除ごとのお手入れをおすすめします。

1 回転ブラシのロックをはずす

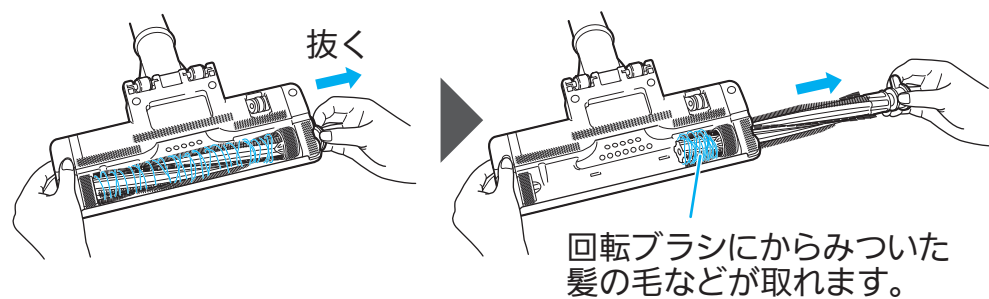
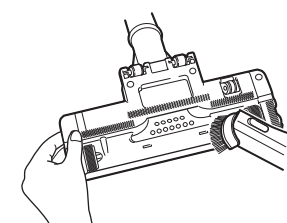
必ず伸縮パイプからはずして、お手入れしてください。

つまみを矢印方向に回し、ロックをはずす

パワーブラシ裏面

車輪（2カ所）
ふきブラシ（3カ所）
回転ストッパー
フェルト部（2カ所）
回転ブラシ
まえ車輪（2カ所）

2 つまみを持って、回転ブラシを引き抜く

①回転ブラシを引き抜く

回転ブラシにからみついた髪の毛などが取れます。

②取れた髪の毛などをすみずみブラシで吸い取る

おねがい
からみついた髪の毛などで回転ブラシが引き抜きにくい場合は、ハサミで切ってください。
- 回転ブラシの植毛を切らないように注意してください。

〔回転ブラシをむりやり引き抜くと、植毛が変形する原因〕

3 すみずみブラシでお掃除する P6

①パワーブラシ本体 ②回転ブラシ ③通気口 ④まえ車輪・車輪（各2カ所）

◌部分のゴミを吸い取る

パワーブラシの保護装置について P17

手前に回す

ゴミはピンセットなどで取り除く
（まえ車輪にからみついたゴミなどは、まえ車輪を手前に回しながら取り除く）

4 回転ブラシを取りつける

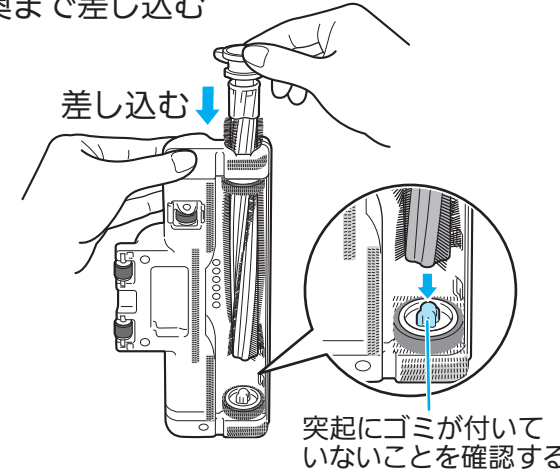
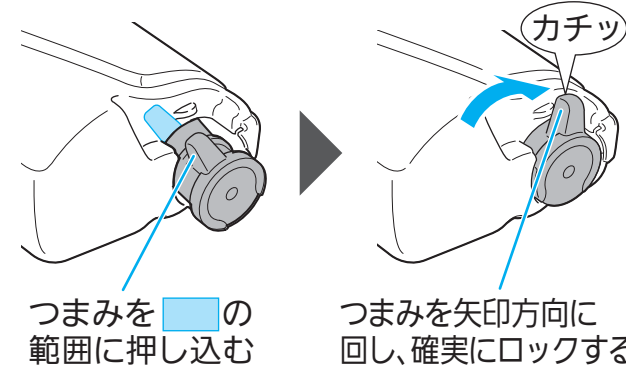
①つまみを持ち、回転ブラシをしっかり奥まで差し込む

差し込む

突起にゴミが付いていないことを確認する

②回転ブラシをロックする

カチッ

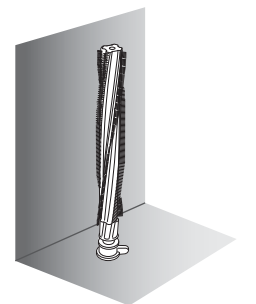
つまみを□の範囲に押し込む

つまみを矢印方向に回し、確実にロックする

おねがい
回転ブラシを確実にロックしてください。
〔故障の原因〕

■汚れが気になったとき

回転ブラシを水洗いし、陰干しで充分乾燥させる

①水で洗う

②5回以上振り、よく水をきる

③つまみ側を下に向け、陰干しで約1日乾かす

おねがい
- 洗剤・漂白剤などは使わないでください。
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。
- 回転ブラシに注油しないでください。
〔変形・変色・故障の原因〕

- 回転ブラシは消耗部品です。摩耗したら交換してください。裏表紙
- まえ車輪・車輪・ふきブラシ・フェルト部が摩耗したら、修理をご依頼ください。P23

パワーブラシの保護装置について（問合わせと修理を依頼される前に次のことをご確認ください）

- パワーブラシのモーターの過熱を防ぐために保護装置が働いて、回転ブラシが止まることがあります。

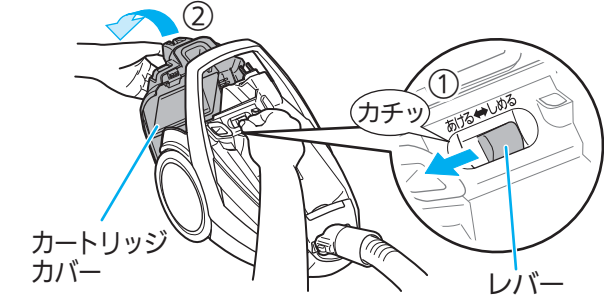
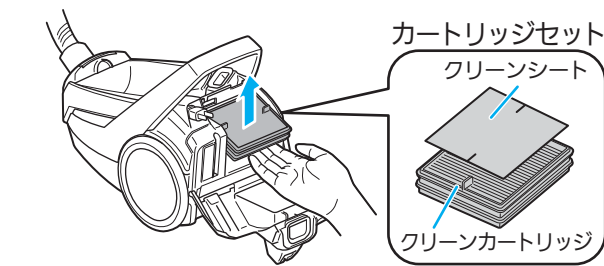
原因	直しかた
● 回転ブラシに髪の毛・異物などがからんだり、通気口にゴミがたまったまま使用した ● 回転ブラシを回転させたまま、長時間放置した ● パワーブラシを床面やじゅうたんに強く押しつけた ● 特に薄いじゅうたん・毛足の長いじゅうたんを掃除した	①運転「切」にし、電源プラグを抜く ②パワーブラシをお手入れする →保護装置が解除されるまで、約5～10分お待ちください。 （時間は周囲温度によって異なります）

- 本体の保護装置 P22 が働いて約3分経過すると、パワーブラシのモーターの過熱を防ぐために回転ブラシが止まります。

カートリッジセット

■汚れが気になったとき

1 カートリッジセットをはずす

①レバーを「あける」側にスライドする
②カートリッジカバーをゆっくり開ける

③カートリッジセットをはずす

2 水洗いし、充分乾燥させる

(乾燥が不充分だと、故障やにおいの原因になります)

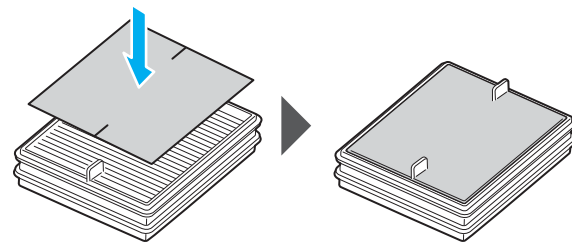
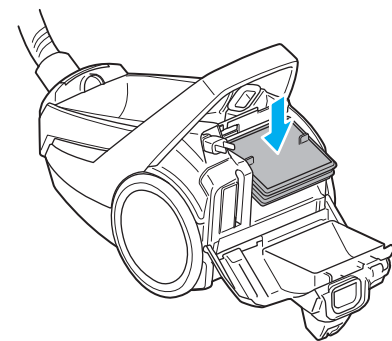
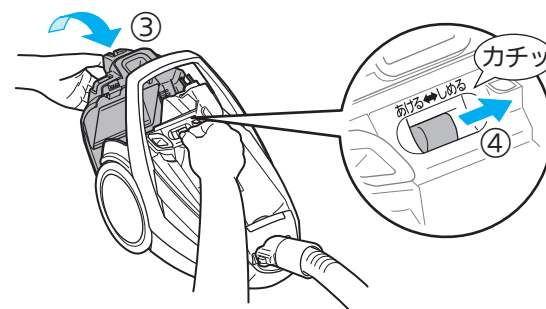
- クリーンシート
  ①軽くたたいてホコリを落とす
  ②押し洗いし、陰干しで充分乾燥させる
  (吊り下げて乾燥させると変形の原因になります)

- クリーンカートリッジ
  ①たたいてホコリを落とす
  ②汚れが出なくなるまで水洗いし、陰干しで充分乾燥させる

突起がある面を下に向ける

おねがい
- 洗剤・漂白剤などは使わないでください。
- お湯で洗ったり、つけおき洗いをしないでください。
- 洗濯機で洗ったり、暖房器具やドライヤーで乾燥しないでください。
〔変形・変色・ちぢみの原因〕

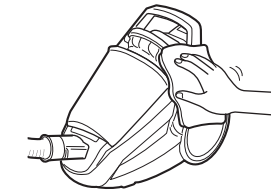
3 カートリッジセットを取りつける

①クリーンシートをクリーンカートリッジに取りつける
(クリーンシートに表裏はありません)

②カートリッジセットを本体に取りつける

③カートリッジカバーを閉める
④レバーを「しめる」側に確実に戻す
(カートリッジカバーを押しながら戻してください)

お手入れ後、必ず本体に取りつけてください。
- カートリッジセットが取りつけられていないと、吸込力が弱くなります。
- ホコリがモーターに入り、故障の原因になります。

本体

■汚れが気になったとき

水ぶきする

かたくしぼった柔らかい布でふく

おねがい アルコール・シンナー・ベンジンなどでふかないでください。〔変質や変色の原因〕

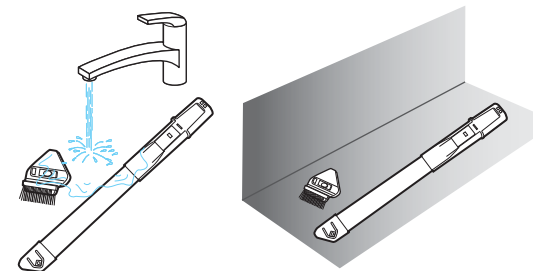
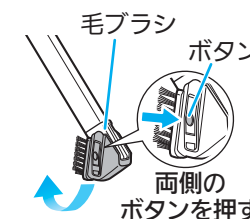
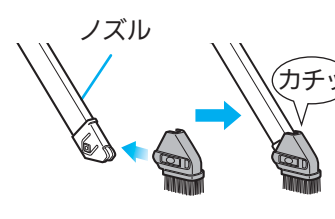
2WAYロングノズル

■汚れが気になったとき

1 からみついたゴミをとる

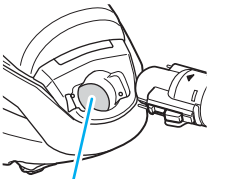
吸いながら、ようじなどを使って取る

2 水洗いし、充分乾燥させる

毛ブラシをはずして水洗いし、陰干しで充分乾燥させる

- 毛ブラシのはずしかた
  両側のボタンを押しながら、毛ブラシを回す

- 毛ブラシの取りつけかた
  毛ブラシの「▶」とノズルの「▶」の向きを合わせて、差し込む

ホース差込口

■吸込力が弱いとき

ゴミをとる

ホースをはずして、つまっているゴミなどを取り除く P20

すみずみブラシ

■汚れが気になったとき

からみついたゴミをとる

吸いながら、ようじなどを使って取る

2WAYキャッチローラー・ふとんブラシ

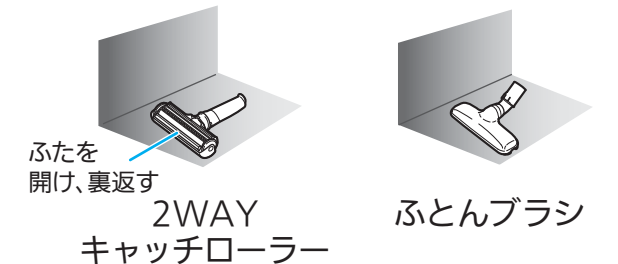
水洗い可

■汚れが気になったとき

水洗いし、充分乾燥させる

汚れが出なくなるまで水洗いし、しっかり水をきって、陰干しで充分乾燥させる

2WAY キャッチローラー

ふとんブラシ

- クリーンシート・クリーンカートリッジ・2WAYロングノズルの毛ブラシ・すみずみブラシ・お手入れブラシは消耗部品です。裏表紙
摩耗したら交換してください。

お手入れ

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に取扱　説明書をよくお読みいただき、次の点をお調べください。

⚠警告 お手入れのときは電源プラグを抜く

こんなとき	調べるところ・直しかた	参照ページ
よくあるお問い合わせ		
急に運転が停止した	●本体のホース差込口・ホース・伸縮パイプ・パワーブラシにゴミや異物がつまっていませんか。 ●2WAYロングノズルなどの先の細い吸口を長時間使用していませんか。 →**本体の保護装置**が働いています。お手入れしてください。	P22
	●ふとんや衣類の圧縮袋を使用していませんでしたか。 →吸込口を長時間密閉すると、本体に負担がかかり**保護装置**が働きます。ふとんや衣類の圧縮袋は使用しないでください。	P22
●吸込力が弱くなった ●運転音が大きくなった ●ホースが縮む	●延長コードを使用したり、他の製品と同一のコンセントで使用すると、電源電圧が低下し、吸込力が低下する場合があります。 →定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使用する。	
	●サイクロンボックスを正しく取りつけていないと、本体の連結口との間にすきまが開いて、吸込力が弱くなります。 →正しく取りつける。	P13
	●コーンメッシュ・カートリッジセットを正しく取りつけていますか。 →正しく取りつける。	P15・18
	●2WAYキャッチローラーの集塵室にたまった多量のゴミを一気に吸い込むと、パワーダウンしたり、サイクロンボックス内部にゴミがつまる場合があります。 →サイクロンボックスをお手入れする。	P14~15
	●ホース差込口にゴミなどがつまっていませんか。 →ホースをはずして、つまっているゴミなどを割りばしなどで取り除く。 ホース差込口 ペットボトルのふたなど	P19
	●カートリッジセットが目づまりしていませんか。 →お手入れする。	P18
	●ホース・伸縮パイプ・2WAYロングノズル・パワーブラシにゴミや異物がつまっていませんか。 →つまっていたら取り除く。	

ホースに異物がつまったときは

点検のしかた

ホースを本体からはずし、片側から単3電池などを入れる。

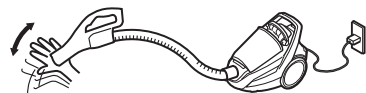
▼

反対側から出なければ、異物がつまっています。

吸込力で取り出す

①パワーブラシと伸縮パイプをはずす。

②ホースをまっすぐになるように伸ばし、「標準 強」にする。

③運転しながらホースの手元パイプ部を、手のひらで「ふさぐ」「はなす」の動作を数秒ごとにくり返す。

細長いものでかき出す

①針金ハンガーなど、弾力のあるものを伸ばす。

②ペンチなどを使い、先端を指先程度の幅に被覆ごと曲げる。

③異物を引っかけて取り出す。

（ホースジャバラ部を破かないように注意してください）

こんなとき	調べるところ・直しかた	参照ページ
運転しない	●電源プラグ・ホースが確実に差し込まれていますか。　→差し込み直す。	P6~7
	●ホースの本体差込口側のピンに、ゴミがついていませんか。　→取り除く。	
運転が自動で停止した	●節電モード運転中にパワーダウンしたまま約30秒経過すると、自動的に運転が停止します。故障ではありません。 →「標準」または「節電」スイッチを押すと、運転します。	P8
電源コードが巻き取れない・引き出せない	●電源コードが正常に巻き取られていないときがあります。 →（巻き取れないときは2～3mくらい引き出してから）コードリールボタン（マーク）を押しながら、少しずつ「巻き取り」「引き出し」をくり返してください。	P14
電源プラグを差し込んだとき火花が出る	●本体内部の電気部品に充電するための電気が流れるためです。故障ではありません。	
静電気が発生する	●サイクロンボックス内でゴミが旋回するため、ゴミの種類によっては、静電気が発生する場合があります。衣類の着脱時と同様な放電が起こることがあるため、運転中や運転を止めた直後は、サイクロンボックスにさわらないことをおすすめします。	
節電モード運転中に運転音が変化する・パワーダウンする	●手元パイプの動きを検知し、吸込力を自動コントロールするため、運転音が変化します。故障ではありません。 パワーダウンしてお掃除がしにくい場合は、「標準 強」または「標準 弱」でお使いください。	P8
回転ブラシが回らない・回りにくい	●パワーブラシが伸縮パイプに確実に差し込まれていますか。　→差し込み直す。	
	●パワーブラシ回転「切」になっていませんか。　→パワーブラシ回転「入」にする。	P8
	●パワーブラシを床面から浮かせていませんか。 →回転ストッパーが働いています。床面につけて動かしてください。	P6
	●パワーブラシのまえ車輪・車輪にゴミがからみついていませんか。 →お手入れしてください。	P16~17
	●毛足の長いじゅうたん・凹凸のあるじゅうたんでは、回転ブラシが回りにくくなることがあります。 ●薄いじゅうたんやマットでは、「標準 弱」または「節電 弱」にしてください。	P8
	●回転ブラシに髪の毛・異物などがからんだり、通気口にゴミがたまっていませんか。 ●回転ブラシを回転させたまま、長時間放置していませんか。 ●パワーブラシを床面やじゅうたんに強く押しつけていませんか。 ●特に薄いじゅうたん・毛足の長いじゅうたんをお掃除していませんか。 →**パワーブラシの保護装置が働いています。**お手入れしてください。	P16~17
	●回転ブラシを正しく取りつけていますか。　→正しく取りつける。	P16~17
排気がにおう 使い始めは、プラスチックなどのにおいがしますが、徐々に少なくなります。	●サイクロンボックスに、ゴミがたまりすぎていませんか。 （食べ物のかす・ペットの毛などがにおう場合もあります） →ゴミをすてて、サイクロンボックスをお手入れする。	P12~15
	●カートリッジセットが汚れてませんか。　→お手入れする。	P18
	●カートリッジセットが充分に乾いていますか。 →水洗い後は、陰干しで充分に乾燥させる。	P18
本体の連結口（P7）にゴミが残る	●本体を立てた状態で運転を止めていませんか。　→横置きの状態で止める。	P8
	●ゴミをすてる前に、横置きで約5～10秒間運転してください。	P12

⚠警告 お手入れのときは電源プラグを抜く

こんなとき	調べるところ・直しかた	参照ページ
カートリッジセットにゴミの付着が多い	●コーンメッシュを正しく取りつけていますか。→正しく取りつける。	P15
	●ゴミの蓄積量がゴミすてラインを超えてからも運転していませんか。→ゴミすてラインを超える前に、必ずゴミをすててください。	P12~13
	●旋回部をはずしたあと、ゴミをすてないで再度組み立てて運転していませんか。→旋回部をはずしたときは、必ずゴミをすててください。	P12~13
本体・電源コード・電源プラグ・排気が熱く感じる	●夏場など、本体が室温からさらに約30℃熱くなることがあります。異常ではありません。 ●モーターを冷却した空気を排気しているため、熱く感じることがあります。異常ではありません。	
別売部品が取りつけられない	●別売部品をご購入した場合は、別売部品に付属している「つぎ手パイプ」を接続してご使用ください。 ●別売部品に付属している「つぎ手パイプ」を紛失した場合はご注文ください。部品番号：【M11 D98 415ET】	

本体の保護装置について

モーターの過熱を防ぐために、本体の吸込力が自動的に低下します。
この状態で運転を続けると、モーターがさらに加熱され、運転が止まります。

表示ランプ

①吸込力低下時
モーターの過熱を防ぐために、本体の吸込力が自動的に低下します。

弱（点灯） または 強（点灯） 運転（ゆっくり点滅）

②運転停止時
①の状態で運転を続けると、モーターがさらに加熱され、運転が止まります。

弱（ゆっくり点滅） または 強（ゆっくり点滅） 運転（ゆっくり点滅）

原因

●本体のホース差込口・ホース・伸縮パイプ・パワーブラシ・コーンメッシュにゴミなどがつまったまま、連続運転した
●吸込口をふさいだまま運転した
●先の細い吸口を連続使用した
●サイクロンボックスのゴミが、ゴミすてラインを超えている
●カートリッジセットが目づまりしている

直しかた

①電源プラグを抜く。
②本体のホース差込口・ホース・伸縮パイプ・パワーブラシにゴミなどがつまっていたら、取り除く。P16~17・19・20
③ゴミをすてて、サイクロンボックスをお手入れする。P12~15
④カートリッジセットをお手入れする。P18
→「標準」または「節電」スイッチを押すと運転します。運転しないときは、少しお待ちください。
（時間は周囲温度によって異なります）

モーターの寿命について、知っておいていただきたいこと

掃除機のモーターには寿命があり、寿命の際には通電が遮断されます。このとき、異臭・異音をともなう場合があります。
これはモーターの部品（カーボンブラシ）が摩耗する際に発生するものです。

●以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご連絡ください。
●保証とアフターサービスについては、P23 をご覧ください。

保証とアフターサービス

■保証書（別添付）

●保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買上げ日から1年間です

ただし、下記の部品は消耗部品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。
<本体>クリーンシート、クリーンカートリッジ
<サイクロンボックス>お手入れブラシ
<パワーブラシ>回転ブラシ、まえ車輪、車輪、ふきブラシ、フェルト部
<すみずみブラシ>
<2WAYロングノズル>毛ブラシ

■補修用性能部品の保有期間

●当社は、この電気掃除機の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店か下記の「三菱電機　ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

●「故障かな？と思ったら」（20～22ページ）にしたがってお調べください。
●なお、不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●**保証期間中は**
修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●**保証期間が過ぎているときは**
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
点検・診断のみでも有料となることがあります。

●**修理料金は**
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
●技術料…故障した製品を正常に修復するための料金です。
●部品代…修理に使用した部品代金です。
●出張料…製品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

●**修理部品は**
部品共有化のため、色等を変更する場合があります。

●**ご連絡いただきたい内容**

1. 品　　名　三菱掃除機
2. 形　　名　TC-ZXC30P
3. お買上げ日　　年　　月　　日
4. 故障の状況　（できるだけ具体的に）
5. ご 住 所　（付近の目印なども）
6. お名前・電話番号・訪問希望日

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法　受付時間365日24時間

●**三菱電機お客さま相談センター**

フリーコール いつもサンキュー　365日
0120-139-365（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001　東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655（有料）

■ご相談対応　平　　日　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

●**三菱電機修理受付センター**

0120-56-8634（無料）

www.melsc.co.jp

空メールの送り先：**fc8634@melsc.jp**
またはバーコードからアクセス。
URLをメール返信します。

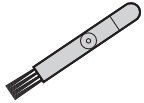
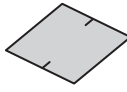
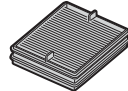
携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111（有料）
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。
●**電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。**

K13A

こんなとき

仕様

形名	TC-ZXC30P	
電源	100V 50-60Hz	
運転モード	標準モード	節電モード
消費電力	850W〜約600W	850W〜約100W※2
吸込仕事率※1	230W〜約130W	230W〜約15W※2
運転音	64dB〜約61dB	64dB〜約49dB※2
集じん容積	0.9L(ゴミすてラインまで)	
質量	5.3kg(ホース・伸縮パイプ・パワーブラシ含む)	
コードの長さ	5m	
標準付属品	ホース・伸縮パイプ・パワーブラシ	
応用付属品	2WAYロングノズル・お手入れブラシ(サイクロンボックス装着品)・2WAYキャッチローラー・ふとんブラシ	
印刷物	取扱説明書・早わかりガイド・保証書	
本体寸法	幅:216 × 奥行:357 × 高さ:283(mm)	

※1 吸込仕事率は、伸縮パイプ最長時のものです。　※2 最小値はパワーダウン時の値です。

<抗菌について>

部品名	抗菌の確認試験機関名	試験方法	試験結果	抗菌の方法	抗菌の処理を行なっている部品名称
パワーブラシ	(一財)日本食品分析センター	JIS Z 2801に基づく	99%以上	プラスチックに練り込み	回転ブラシ

消耗部品

お近くの三菱電機ストアか取扱店でお求めください。

お手入れブラシ	すみずみブラシ	2WAYロングノズルの毛ブラシ	回転ブラシ	クリーンシート	クリーンカートリッジ
部品番号：M11 E11 183	部品番号：M11 D98 490B	部品番号：M11 E11 490KB	部品番号：M11 E11 490M	部品番号：M11 E11 349	部品番号：M11 E11 300FI

お客さま便利メモ (サービスを依頼されるときに便利です)

この掃除機の形名は、TC-ZXC30Pです。

ご購入年月日	ご購入店名
年　月　日	電　話　(　　)

愛情点検

★長年ご使用の掃除機の点検を!

このような症状はありませんか

- スイッチを入れても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がする
- 本体が変形したり、異常に熱い
- ホースが破れている
- こげくさいにおいがする
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、必ず販売店にご相談ください。

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295　埼玉県深谷市小前田1728−1

ZT911Z911H01Ⓑ